

「21・ろうふく」め～る

国の政策誘導を見抜き適切な対応を

施設長・管理職会議で活発な討論

2月3日～4日、東京の有楽町会議室にて2018年度施設長・管理職会議を開催しました。当初、60名を超える参加でしたが、実際にインフルエンザの発症等で欠席が相次ぎ、51名の参加でした。

2月3日～4日、東京の有楽町会議室にて2018年度施設長・管理職会議を開催しました。当初、60名を超える参加でしたが、実際にインフルエンザの発症等で欠席が相次ぎ、51名の参加でした。

記念講演で「福祉経営から見た『我が事・丸ごと』地域共生



調されました。その後、①群馬・新生会の取り組みと人材確保・育成におけるテーマ ②兵庫・甲山福祉センターより会計監査法人の導入を受けて ③岡山中央福祉会から西日本豪雨災害を受けて、三つのテーマで報告を受けました。4日には、各報告を受けて、3つの分散会で活発な討議が行われました。

施設長会議はテーマを決めて少人数で議論する場です。今回は、人材確保に集中した分散会もありましたが、三つのテーマは、「誰のために、何のために」を原点到、国の誘導政策を見抜き、社会福祉法人として適切な

対応が求められていること。そのためには、分野を越えた全国の経営者の組織作りが課題であることも確認した会議でした。

(事務局)



当日の講演、報告レジュメを希望の方は事務局までご連絡ください。メールでお送りします。



2019年度の予定

◆2019年度総会

6月29日～30日(東京)

◆幹事会

第1回 4月26日(大阪)

第2回 9月9日(東京)

第3回 1月17日(大阪)

◆第19回職員研究交流集会在石川

11月30日～12月2日、金沢市内(JR金沢駅近く)で開催

◆2019年度

施設長・管理職会議

2019年2月2日～3日(東京)

●事務局からのお願い●

・昨年末から実施している「内部アンケート調査」を提出されていない施設は、今からでも提出をお願いします。(2月末)

・21・老福連の活動などは、HPでも掲載しています。ぜひご覧ください。また、会員施設からの投稿も待っています。

・熊本集会の報告は、「ゆたかな暮らし」4月～6月号に掲載されます。

(なかむら)